

進路だより

福島県立猪苗代支援学校
進路指導部
令和6年 4月26日

2024年4月から、会社が障がいのある方を雇用する割合である法定雇用率が 2.5 パーセントに、2026年には2.7パーセントに段階的に引き上げられることが法律の改正により決まり、少しずつ障がいのある人の働く環境が改善されつつあります。

さて、進路指導部では、今年度も「進路だより」を発行します。猪苗代支援学校の進路指導・学習の様子や、さまざまな進路情報などについてお知らせします。保護者の皆さまと一緒に児童生徒一人一人の生活と進路について考えていきたいと思っておりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

進路指導部の紹介

今年度、本校の児童生徒の将来の進路実現のために進路指導や進路相談などを主に担当する教職員を紹介いたします。各学部に進路指導部の教職員がいますので、進路について何か知りたいことや相談したいことがありましたら、気軽にお声掛けください。

<進路指導部メンバー>

佐藤 修一(主事)、本間 久登(高等部)、赤城 康崇(中学部)、柳沼 祐喜栄(小学部)

進路指導部年間計画

	内 容	
4	進路希望調査 (小・中・高1)	ケア会議 アフターケア
5	卒業生アフターケア ○進路学習会【5/17(金)】	
6	前期校外・校内実習【中:6/3(月)~6/7(金) 高:6/3(月)~6/14(金)】 校内実習見学 (保護者)	
7・8	進路セミナー【7/5(金)】 高等部進路相談会 (保護者、本人 実習反省・後期実習・進路先相談) ※高3生対象	↓
9・10	後期実習先決定 (打ち合わせ・契約)	
11	後期校内・校外実習【中高:11/11(月)~11/22(金)】 実習見学会 (保護者)	
12	進路相談 (随時) ○特別実習 (高3)	
1	進路相談会 (生徒)	
3	進路先との契約	

進路の言葉っておずかしいですね。下の説明を参考にしてください。



高等部進路相談会：夏休みの時期に、今後の進路の方向性を話し合います。
ケア会議：地域の相談員が主催で行う、子供のための進路相談や情報交換会。
アフターケア：学校を卒業した生徒の仕事の様子を見るなどして支援をします。
進路セミナー：保護者を対象に、仕事場の職員などお招きしてセミナーを開催します。
特別実習：高等部3年生のみ、必要に応じて特別実習を行います。
進路学習会：児童生徒を対象に就労先の方や卒業した先輩をお招きして進路のための学習会を行います。

令和5年度高等部卒業生 進路報告

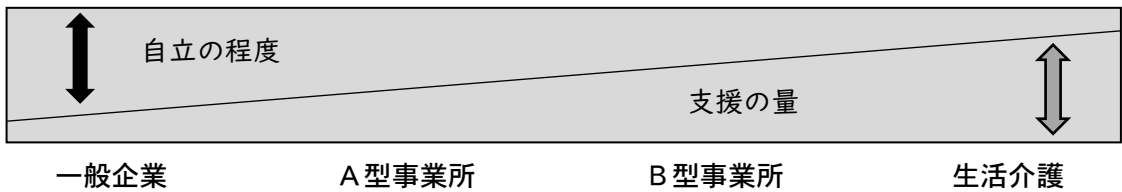
令和5年度卒業生は、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所への就労が決まりました。保護者の皆様や関係機関との連携を図り、校外実習や事業所の見学等を実施しました。それらの活動を通して生徒一人一人が進路に対して真剣に向き合い、課題を克服しようとするなどの成長が見られました。今年度も保護者の皆様や関係機関と協力しながら、生徒の進路実現に向けて着実に準備を進めてまいります。よろしくお願いいたします。

＜ 進路先 ＞

- 就労継続支援B型事業所
 - ・ コパン
 - ・ いいで工房
 - ・ まちなか夢工房
 - ・ ステップボード2
- 生活支援事業所
 - ・ Myぷれいす
 - ・ エフケイ
 - ・ ハッピーロード美里デイサービスセンター



A型やB型って何？という声をよく聞きます。参考にしてみてください。



- ◆ 就労継続支援A型: 事業所と雇用関係を結び、原則最低賃金以上の給料をもらって働ける場所。
- ◆ 就労継続支援B型: 事業所と雇用関係を結ばずに働ける場所。働くことで「工賃」が支払われる。工賃は最低賃金を下回ることが多いが、自分のペースで働くことができる。
- ◆ 生活介護: 通所することにより、入浴や排泄、食事、創作的な活動、生産活動を行いながら自分らしく生活することができる場所。
- ◆ 就労継続支援: 就職を目指した訓練をする場であり、基本的に賃金が発生しない。最長2年間利用できる。



子供の自立の程度に対して、必要な支援の量を考え、進路先を考えると良いです。例えば、一般企業だと支援の量が少ない。A型事業所⇒B型事業所⇒生活介護事業所と支援の量は増えていきます。

一概には言えませんが、B型事業所は仕事面の支援をしてくれますが、生活面の支援は行われません。生活の支援が必要なときには、生活介護事業所の利用が良いと思います。



将来の子供の進路のために、今できること

将来の子供の進路のために、保護者の皆様が、今からできることがあります。例えば、子供の良いところを見つけ、伸ばしてあげることです。小学部や中学部の保護者の皆様にとっては、子供の学校を卒業した姿というのは遠い先のように感じます。しかし、子供が小さい頃から、子供の良いところを見つけ、得意なことを伸ばしてあげるとは、必ず子供の将来の進路につながっていきます。

例えば、洗濯物の衣服たたみの手伝いが、クリーニング店の仕事や旅館のタオルたたみの仕事につながります。他には、テーブルの台拭きの手伝いが、病院や老人ホームでの消毒作業の仕事につながります。家庭での手伝いが、様々な仕事につながっていきますので、ぜひ、子供が小さい頃から得意なことを見つけ、責任をもってやり遂げられるように自信をもたせてほしいと思います。このように、子供が自分の得意なことを自覚し、自信をもってやり遂げられる力を育むことを学校では、「キャリア教育」と言っています。子供の将来の進路実現のために、頑張ってください。



洗濯物たたみが、



クリーニングのお仕事に！



テーブル拭きが、



施設の消毒作業に！